

## 1 社会・治安情勢

(1) 2018年6月中旬、経済特区法案等に関連する大規模なデモが全国各地で発生して以降、国家の統治及び社会秩序を不安定にするような暴動、テロ、騒乱は発生していない。

また、2018年6月にホーチミン市タンビン区の警察署に爆弾が投げ込まれたテロ事件の判決が6月に言い渡され、主犯格の男に「政府に対するテロ罪」で禁固20年、「爆発物の密造・所持・違法売買罪」で禁固4年、計24年の禁固刑判決が下されている。

(2) 殺人、強盗、薬物関連、人身売買事案など重大凶悪事件の発生や検挙は当地マスコミ媒体などにより日々報道されている。在留邦人や邦人旅行者からは、スリや置引きなどの窃盗を中心とした犯罪被害及び劣悪な交通環境に起因する交通事故の被害などが当館に報告されており、一般治安・交通状況については十分な注意を要する。

(3) 当地の対日感情を損なう情報には特段接していない。

## 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) ハノイ市統計局ホームページに掲載されている記事から、ハノイ市における犯罪発生状況、検挙状況等を抜粋したもの。（2020年7月～9月実績。※（ ）内の数値は同年4月～6月実績。）

### 【刑法犯関係】

ア 刑法犯発生件数	:	816件（703件）
イ 刑法犯検挙件数	:	937件（656件）
ウ 刑法犯検挙人員	:	1,211人（1,094人）

### 【交通事故関係】

ア 交通事故発生件数	:	245件（241件）
イ 交通事故死亡者数	:	96人（98人）
ウ 交通事故負傷者数	:	159人（163人）

(2) 邦人被害事案（主なもの）

ア 屋外や路上などにおいて、配車アプリでタクシーなどを呼ぶために携帯電話を操作中、おもむろに現れたバイクに乗った犯人から手に持っている携帯電話をひったくられる被害が複数発生している。

イ 深夜にバイクを運転中、飲酒運転が疑われる車両から追突され、重傷を負うという被害が発生している。

ウ 夜間、アパート（2階部分）の部屋に無施錠のベランダドアから賊が侵入し、室内にあった現金と携帯電話1台を奪って逃げる忍び込み事案が発生している

## 3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ・爆弾事件の発生は認知していない。

#### **4 誘拐・脅迫事件発生状況**

7月に、ハノイ市内の銀行において自家製銃で店員を脅した2人組の強盗が、9億4200万ドンを盗み、現場から逃走する事件が発生している。（後に逮捕）  
邦人の誘拐・脅迫事件の発生は認知していない。

#### **5 日本企業の安全に係わる諸問題**

日本企業に対する事件やストライキの発生（当館把握分）は認知していない。